

2008年7月23日

ノーリツ、米国子会社がニューヨーク支店を開設、北米 5 拠点整備
瞬間式のガス給湯器の販売強化

～ カトリーナハリケーン被害者支援プロジェクトにも 150 台提供 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、取締役社長:神崎 茂治、資本金:201 億円、東ノ大証一部上場)は、「タンクレスガス給湯器(瞬間式ガス給湯器)」の販売による海外事業の強化を図ります。米国現地法人「NORITZ AMERICA CORPORATION(米国ノーリツ、本社:カリフォルニア州、チェアマン:熊澤英和 ノーリツ取締役副社長執行役員 国際事業本部長、CEO 兼社長:得能雅昭)」は、8月4日(現地時間)にニューヨーク州にニューヨーク支店を開設します。これにより米国ノーリツの全 5 拠点体制が整備され、それぞれの重点エリアでタンクレスガス給湯器の拡販を進めます。



ニューヨーク支店ショールーム

1. 米国ノーリツ ニューヨーク支店の開設

ニューヨーク支店には、販売・技術支援・カスタマーサービスに加えてショールームを併設します。またタンクレスガス給湯器の施工や販売を研修するためのトレーニングセンター、会議室も設置し、東海岸の得意先への提案力を強化します。



ショールームは、ユーザーやサブユーザーなどにタンクレスガス給湯器を体感してもらい、商品の機能や特性に対する理解を深めてもらうため米国ノーリツ全ての拠点に併設しています。

米国の給湯器市場は現在、電気またはガスを熱源とした、新築向け 150 万台、取替え 750 万台の年間 900 万台の需要があります。しかし、そのほとんどが貯湯式です。昨今の原油価格高騰、環境問題意識向上を背景にタンクレスガス給湯器は、昨年 32 万台まで需要が拡大しました。



2. カトリーナハリケーン支援プロジェクトに参画

米国ノーリツは3月、俳優のブラッド・ピット氏らが中心となって発足した「カトリーナハリケーン」の被害者支援プロジェクト「Make it Right 9」の支援企業となりました。台風の被害が大きく復興が遅れているエリア「Lower 9th Ward」に、安全性が高く、環境配慮型

のデザイン性に優れた150戸の新築を建て、被害で家を失くした住民に低価格で住居を提供する企画にスポンサーとして参加しています。被災3年目となる今年8月29日に完成する5棟の住宅を手始めに、プロジェクトが完了する来年8月までに、順次N-0751M-DVモデル(28号相当のタンクレスガス給湯器)を150台提供します。同社は06年にも「Run 4 Relief(カトリーナハリケーン復興支援活動)」のスポンサーになり、積極的にコミュニティーの復興に参加しました。

米国ノーリツ ニューヨーク支店の概要

- (1)所在地 : アメリカ合衆国ニューヨーク州ホーソン
- (2)開業 : 2008年8月4日
- (3)体制 : 4名
- (4)面積 : 約700m²(事務所・ショールーム含む)
- (5)機能 : 販売・ショールーム・技術支援・トレーニングセンター・
カスタマーサービス

米国ノーリツの概要

- (1)所在地 : アメリカ合衆国カリフォルニア州オレンジ郡ファウンテンバレー市
- (2)設立 : 2002年1月17日
- (3)チエマン : 熊澤英和(兼 ノーリツ取締役副社長執行役員 国際事業本部長)
- (4)CEO 兼社長 : 得能雅昭
- (5)従業員数 : 92名
- (6)事業内容 : ガス温水機器、その他住宅設備機器の販売
- (7)資本金 : US\$ 16,000,000